※令和４年度以降入学生用

学校番号	3036

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高校政治・経済　新訂版」　（実教出版）						
副教材等	「最新政治・経済資料集」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業はプリントを中心にすすめていく。
・ペアワークやグループワーク等も行っていくので積極的に授業に参加すること。
・ファイルを購入し、プリントの整理をすること。詳しくは初回に指示する。

2　学習の到達目標

社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目ざす。

・社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
・現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養う。
・よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに、諸資料から、社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けることができている。	現実社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して、合意形成や社会参画に向かう力を養うことができている。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深めることができている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	現代日本の政治	・政治と法の意義と機能 ・基本的人権の保障と法の支配 ・権利と義務との関係 ・議会制民主主義 ・地方自治	a：政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務との関係、議会制民主主義、地方自治について、現実社会の諸事象を通して理解を深められているか。 b：政党政治や選挙などの観点から、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現することができているか。 c：よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深められているか。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート 授業中の発言
	現代日本の経済	・経済活動と市場 ・経済主体と経済循環 ・国民経済の大きさと経済成長 ・物価と景気変動 ・財政の働きと仕組み及び租税などの意義 ・金融の働きと仕組み	a：経済活動と市場、経済主体と経済循環、国民経済の大きさと経済成長、物価と景気変動、財政の働きと仕組み及び租税などの意義、金融の働きと仕組みについて、現実社会の諸事象を通して理解を深められているか。 b：経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し、表現できているか。また、市場経済の機能と限界、持続可能な財政及び租税の在り方、金融を通した経済活動の活性化について多面的・多角的に考察、構想し、表現することができているか。 c：よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深められているか。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート 授業中の発言

※令和４年度以降入学生用

二学期	現代日本における政治・経済の諸課題の探究	・社会保障の充実・安定化 ・地域社会の自立と政府 ・防災と安全・安心な社会の実現	a: 少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、地域社会の自立と政府、防災と安全・安心な社会の実現などについて、現実社会の諸事象を通して理解を深められているか。 b: 政治及び経済の基本的な概念や理論などの理解の上に立って、理論と現実の相互関連を踏まえながら、事実を基に多面的・多角的に考察、構想し、表現することができているか。 c: よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深められているか。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート 授業中の発言
		・多様な働き方・生き方を可能にする社会 ・産業構造の変化と起業 ・歳入・歳出両面での財政健全化 ・食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現	a: 多様な働き方・生き方を可能にする社会、産業構造の変化と起業、歳入・歳出両 面での財政健全化、食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現、防災と安全・安心な社会の実現などについて現実社会の諸事象を通して理解を深められているか。 b: 政治及び経済の基本的な概念や理論などの理解の上に立って、理論と現実の相互関連を踏まえながら、事実を基に多面的・多角的に考察、構想し、表現することができているか。 c: よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深められているか。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート 授業中の発言
三学期	グローバル化する国際社会の諸課題の探究	・国際社会の変遷 ・国際法の意義 ・国際連合をはじめとする国際機構の役割 ・我が国の安全保障と防衛、国際貢献、 ・貿易の現状と意義 ・為替相場の変動 ・国民経済と国際収支 ・国際協調の必要性や国際経済機関の役割	a: 国際社会の変遷、人権、国家主権、領土（領海、領空を含む。）などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛、国際貢献などについて、現実社会の諸事象を通して理解を深められているか。 b: 国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に、国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し、表現することができているか。 c: よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に、より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深められているか。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート 授業中の発言

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度